

イージス・アショアの配備候補地選定において住民の安全を
最優先することを求める意見書

政府が配備を進めるイージス・アショアについては、本年5月に示された調査報告書に誤りがあったことなどから、防衛省は、去る8月28日に本県及び秋田市並びに本議会及び秋田市議会に対し、再説明に向けた今後の準備作業等に関する説明を行った。

しかしながら、防衛省の説明においては、最も優先すべき住民の安全に関して言及はなく、候補地の選定に当たり安全の確保をどう考慮していくかなどについても明らかにされていない。

また、説明資料では、候補地が5月に示された箇所と同一であるほか、他の国有地について新屋演習場と比較した検討・総合的な評価を行うとするなど、「新屋ありき」と捉えざるを得ないものとなっており、本議会が本年6月議会で可決した意見書で求めるゼロベースでの再検討・精査とはそぐわない内容となっている。

よって、国においては、改めてゼロベースで公平な観点から調査・検討を行うことに加え、県民の様々な不安や懸念の払拭に向け、住民の安全を最優先した候補地の選定を行うよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年10月8日

秋田県議会議長 加藤 鉦 一

衆議院議長	大島理森	様
参議院議長	山東昭子	様
内閣総理大臣	安倍晋三	様
防衛大臣	河野太郎	様